



外国人住民雇用事業所別日本語研修 実施要項

1. 事業の概要

市内で就労した外国人住民の日本語でのコミュニケーション能力を向上させ、職場定着を促進するために、事業所別日本語研修を実施する。

各事業所の参加希望者でクラスを編成し、(公財)しまね国際センターの「S I Cにほんごコース《職場でにほんご》」を受講する。

2. 募集の対象となる事業所

出雲市内に事業所がある、外国人住民を雇用している事業所

募集事業所数：5事業所（5クラス分）

3. 研修内容

委 託 機 関：(公財)しまね国際センター（松江市東津田町 369-1）

研修コース：S I Cにほんごコース《職場でにほんご》

対 象：外国人労働者

（在留資格不問。基礎段階の言語使用者）

回 数：1回 90分、全 12回

形 態：クラス形式、原則として 1 クラス 10 名まで

場 所：会社の会議室等

内 容：『いんどり 生活の日本語』（国際交流基金）等を用いた CEFR レベル A1～A2（日本語能力試験 N5～N4 程度）の日本語学習。

日常生活や社内でのコミュニケーションにすぐ使える日本語を身に付けることができます。

【オプション】

職場での事前ヒアリングに基づき、研修内容、業務、職種別に特別プログラムを作成し、仕事に直結した日本語を重点的に学びます。（日常会話レベルの日本語学習は一部短縮）

4. 研修に必要な費用

指導料（75,724円）、講師交通費（実費） …市負担

その他費用 …事業所負担

【その他費用の例】教材費（2,640円×人数）

会場費（会社会議室等の場合、0円）

オプション講座費（別紙のとおり）

5. 研修実施期間

令和7年7月～令和8年3月

①ニーズ調査

…担当者からのヒアリングや、就労現場で使われている日本語の調査をします。

②学習プログラム作成

…①の結果や、学習目標などに応じたプログラムを設計します。

③日本語コース実施

…登録日本語講師によるクラス形式の授業を90分×12回行います。

④学習評価

…最終日にテストを実施し、到達度を測ります。結果は、外国人材活用の参考にしていただきます。

①+②…1か月（オプション付きの場合、2か月）

③+④…2か月（授業は週1，2回程度）

※具体的なスケジュールは、申込事業者の希望と講師都合により、調整して決定します。
（ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。）

6. 申込期日

令和7年6月17日（火）まで【一次申込】

※定数（5事業所）を上回った場合、参加事業所を調整させていただきます。

（複数事業所での合同開催となる場合もあります。）

※定数に達しなかった場合は、二次申込を受け付ける場合があります。（時期未定）

7. 応募方法

ジョブナビ・IZUMO専用申込フォームからお申込みください。

https://www.kosuikyo.jp/for_companies/2909

※参加の可否について、6月下旬にメールでご連絡いたします。

※お申込みいただいた全ての企業の皆様へご連絡いたします。



【お問合せ先】出雲市今市町70番地

出雲市役所 産業政策課 雇用政策係 担当：持田、成相

TEL:0853-24-7620 FAX:0853-21-6838

Email: koyou@city.izumo.shimane.jp

職場で にほんご

対象

県内企業で働いている外国人材の方
(企業からの申込みを受け付けます)

回数

1回 **90** 分、全 12 回または 20 回

(募集は、随時受け付けています。SIC にご相談ください)

形態

クラス形式 (原則として、1クラス **10** 名まで)

場所

申込者が指定する会場 (企業の会議室など)

費用

有料 (別紙参照)

教材

『いろいろ 生活の日本語』(国際交流基金)、オリジナル教材など

※特別プログラムの編成にも応じます 例) 仕事・作業に必要な表現を学ぶ



◎申込みは、随時受け付けています。しまね国際センターにご相談ください。

◎複数企業合同での申込みも可能です

利用した企業の感想

実習生の日本語の理解度を
知ることができたし、何より、
仕事とは違い楽しそうに授業を受けていました。
先生の分かりやすい日本語や問いかけは
参考にしなければならないと感じました。

(出雲市／繊維・衣服関係)

何回か研修時間に
見学させていただきましたが、
日常的な会話形式で
実践的な印象でした。
実習生たちも楽しみながら
研修していました。

(出雲市／機械・金属関係)



株式会社タナカでの学習の様子

5 人の実習生のレベルは様々ですが、
内容も簡単な基礎から学んだことで
自信につながって、
かえて良かったように思いました。
買い物に出かけて、お店の方に
質問もできるようになりました。

(出雲市／食品製造関係)

「タブレットに引継書が
入力できるようになってほしい」
という希望に合わせて、
学習プログラムを作ってもらっ
ことができました。
職員も毎週の日本語学習を
楽しみにしていました。

(松江市／介護)



山陰設備工業株式会社での学習の様子

SIC にほんごコースについてのお問合せは



(公財) しまね国際センター (SIC)

〒690-0011 島根県松江市東津田町 369-1



isscho@sic-info.org



0852-31-5056

2025 年 2 月作成

SIC にほんごコース《職場でにほんご》
プログラムのご案内

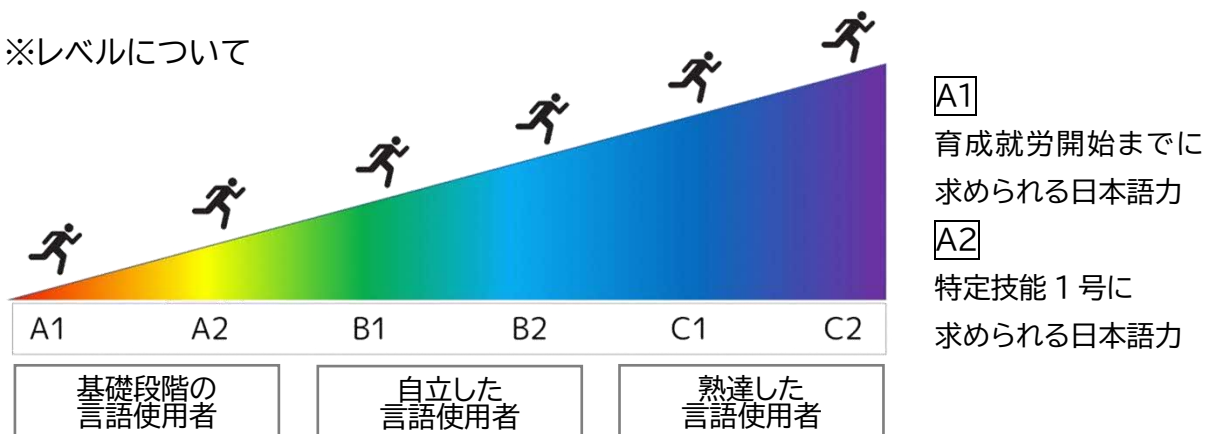
(公財)しまね国際センター

外国人材受入れに伴う日本語コミュニケーションの課題解決をサポートします。ご要望に応じて、特別プログラムを作成することもできますので、お気軽にご相談ください。

■プログラムについて

	通常プログラム	(オプション) 特別プログラム
目的	日常生活や社内でのコミュニケーションにすぐ使える日本語を身につけることができます	日本語で指示を受けて、適切な作業ができるようになります
教材	『いんどり 生活の日本語』 (国際交流基金)	オリジナル教材など
内容	例) ・ 家族について話す ・ 好きな食べ物について話す ・ 趣味について話す ・ 飲食店で注文する ・ 電車やバスに乗る ・ 買い物をする	例) ・ 専門用語を使った指示を聞いて理解し、作業する ・ 道具の名前を覚える ・ 作業場の注意書きを理解する ※事前ヒアリングに基づき、カリキュラムを作成します
レベル	A1～A2※	A1～A2※
その他	・ 1クラス定員 10 人まで ・ 1回 90 分(回数と費用は p.2 をご覧ください) ・ 社内施設などで実施しますが、外部の施設を利用する場合は、費用をご負担ください	

※レベルについて



出典:国際交流基金『いんどり 生活の日本語』

■費用について

12回コース		
(1クラス当たり)	通常プログラム	(オプション) 特別プログラム
基本料金	¥75,724	¥75,724
オプション料金		¥120,745
(カリキュラム・教材作成費)		¥105,600
(特別プログラム運営費)		¥15,145
合計	¥75,724	¥196,469
10%対象(税抜き)	¥68,840	¥178,609
消費税	¥6,884	¥17,860

別途、教材費(2,640円×人数分)と講師交通費(当センター規定額)を申し受けます。

20回コース		
(1クラス当たり)	通常プログラム	(オプション) 特別プログラム
基本料金	¥114,840	¥114,840
オプション料金		¥128,568
(カリキュラム・教材作成費)		¥105,600
(特別プログラム運営費)		¥22,968
合計	¥114,840	¥243,408
10%対象(税抜き)	¥104,400	¥221,280
消費税	¥10,440	¥22,128

別途、教材費(4,752円×人数分)と講師交通費(当センター規定額)を申し受けます。

■問い合わせ先

(公財)しまね国際センター

〒690-0011 島根県松江市東津田町 369-1

TEL 0852-31-5056

FAX 0852-31-5055

✉ isscho@sic-info.org